

公益財団法人



岩手事業部 活動概要

岩手県・大船渡市

公益財団法人 共生地域創造財団

公益財団法人 共生地域創造財団

NPO法人

全国65団体

ホームレス支援
全国ネットワーク

日本全国のホームレス支援団体・研究者によるネットワーク



グリーンコープ
シンボルマーク

グリーンコープ連
合

組合(西日本)

生活クラブ連合会
(東日本)

組合員数: 35万人



生活クラブ

設立日: 2011年11月1日(法人登記) 2012年10月1日 内閣府認可を受け公益財団法人として組織変更

代表者: 奥田知志(牧師/NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長/NPO法人北九州ホームレス支援機構理事長)

活動理念:

- ①もっとも小さくされた者への偏った支援を小さくかつ継続的に行う。
- ②当事者から聴き、学ぶ姿勢を持つ
- ③困窮者の課題を経済的困窮と関係的困窮として捉える一伴走型支援の実施
- ④絆の相互性を尊重する一助ける側と助けられる側の固定化の克服
- ⑤自尊感情と自己有用感を尊重する一相互多重型支援の実施
- ⑥官民の支援活動・団体との連携を図る
- ⑦復興ではなく新たな共生社会の創造を目指す。

対策本部: 宮城県仙台市太白区郡山5-6-2 岩手事業部: 岩手県大船渡市赤崎町諏訪前42-14-1

活動理念

もつとも小さくされた者への
偏った支援を、小さく
かつ継続的に行う

《共生地域創造財団 岩手事務局の活動記録》

- 2011/03 東日本大震災発生 震災3日目よりホームレス支援全国ネットワークと生協による支援活動開始
- 2011/04 遠野まごころネット・ボランティアコーディネイトの技術供与。および山田町から
陸前高田市まで沿岸部各地を対象とした避難所・支援団体へ救援物資配達
- 2011/06 大船渡アクションネットワーク(行政・市民団体による連携協議会)の立上げと事務局運営
- 2011/08 岩手県被災地域仮設団地環境アセス調査協力(県復興局事業)
調味料セット配布(仮設全戸、民間借上げ・在宅被災世帯250世帯)
- 2011/09 大船渡市・生活支援連携ミーティングに民間支援団体の代表として参加開始
- 2011/11 一般財団法人共生地域創造財団設立(登記完了)
- 2011/12 毛布・防寒着配布 市内全被災者対象(350世帯3500枚)
- 2012/01 大船渡アクションネットワーク会議 開催を隔週に変更
- 2012/02 在宅支援の開始検討に向け、アクションネットワーク会議の分科会を実施
- 2012/04 共生地域創造財団の取組みがNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」にて放送
- 2012/05 大船渡市地域福祉課委託事業「大船渡みらいサポート事業」開始
- 2012/10 内閣府の認定を受け、公益財団法人として組織変更
- 2012/11 大船渡市立赤崎小学校スクールバス停留所建設

- 大規模仮設住宅に集中する救援物資や炊き出し。仮設住宅全体に支援を行き届かせるには。
- 仮設住宅に入らなかった、入れなかった世帯は本当に自立しているのだろうか。
- 同じ被災者であるのに生じる支援格差や感情のすれ違いは復興期の障害になり得ないか。
- 情報格差による災害弱者が生まれ得ないか。



見えない世帯、本当に支援を必要としている世帯に
いかにして出会えるか

官民連携の試作 大船渡アクションネットワーク会議の組織化

設立: 2011年6月30日(第一回会議)

趣意: ・大船渡市で適切な支援を行い**孤独死・自殺者を出さない**
・大船渡市の復旧・復興そしてさらなる発展に向けて活動する

活動: **仮設住宅支援活動状況の共有・整理**
官民連携、協働支援事業(救援物資配布、イベント)



民間団体

地元市民団体 6団体

(NPO夢ネット大船渡、さんさんの会、もさばロハス倶楽部、NPOセンター123、など)

外部民間団体 10団体

(NPO遠野まごころネット、カリタスジャパン、ハビタットジャパン、NPOあいちネット、など)



大船渡市

地域福祉課 保健師チーム

保健介護センター

社会福祉協議会

・復興ボランティアセンター

・陽だまりサポーター



<事務局>

共生地域創造財団

NPOみちのくふる里ネットワーク

大船渡病院

地区公民館長 有志

民生委員 有志



大船渡を応援しています

お困りの事がございましたら、
お気軽にご相談ください。

No	団体名 (五十音順)	活動内容	連絡先
1	NPO 法人さんさんの会	困窮者世帯への配食活動。仮設住宅、民間借り上げ、在宅被災者に食事を配送。	0192-47-4222 33nokai@gmail.com
2	NPO 法人センター123 (被災地障がい者センターおおふなど)	障がい者送迎支援。	0192-27-6203 center123ofunato@yahoo.co.jp
3	NPO 法人 遠野まごころネット	仮設住宅・地域の公民館等でのお茶会・イベント。地域・産業復興の為のお手伝い。	090-6600-2261 / 0198-62-1001 magokoroofunato@gmail.com
4	NPO 法人 ハビタット・フォー・ ヒューマニティ・ジャパン	被災住宅を修繕する方への修繕費用の補助と住宅支援制度の説明。	0192-47-4100
5	NPO 法人みちのくふる里ネットワーク	事業再建、地域再建の相談や助成金等活用相談、生活にお困りの方への生活再建支援などよろず相談。	090-7940-6474 michinokusoudan@gmail.com
6	NPO 法人 夢ネット大船渡	仮設パトロールと生きがいづくり。 三鉄盛駅「ふれあい待合室」プロジェクト (0192-47-3542)。 情報紙「復興ニュース」の発行。	0192-47-3271 npoyumenet@bz01.plala.or.jp
7	大船渡市復興ボランティアセンター	ボランティア派遣による作業活動。 例) 引越・住居の解体・清掃・ガレキ泥出し。	090-7320-6504
8	カリタスジャパン 大船渡ベース	地ノ森ベースでのお茶会。 在宅・みなし仮設への訪問支援。	0192-47-4737
9	共生地域創造財団	在宅被災者対象の生活・健康相談などの訪問、行政機関への連絡窓口(大船渡市委託事業)。生活困窮者への救援物資支援(食料・生活品など)。	0192-47-4701 ofunato@from-east.org
10	陽だまりサポーター (大船渡市社会福祉協議会・生活支援相談員)	仮設、民間借り上げ、在宅被災者の相談訪問。 サロン活動。	TEL 0192-47-3233 FAX 0192-47-3234
11	保健介護センター 行政機関	健康相談、健康教育、各種検診、予防接種、介護保険関係、家庭訪問など	0192-27-1581 / 0192-26-2943 hokenkaigo-s@city.ofunato.iwate.jp
12	ママ&ベビーサロン大船渡・ 陸前高田「こそだてシップ」	妊婦と生後から1歳前後のこどものママ、その家族のためのサロンを開催。巡回訪問。	0192-27-9839 伊藤 (9時~16時)
13	芽でるカー 大船渡	日用品・食料品・雑貨などの買い物代行(1回につき100円)。生活支援。	080-6290-9068
総合受付 窓口 大船渡アクションネットワーク事務局		大船渡市内の支援ネットワーク会議の開催及び支援に関する総合受付・問い合わせ・相談窓口。	090-8107-6102 ofunatoaction@gmail.com



支援状況の整理

災害救助法

住居喪失(または居住不能)

仮設住宅
(1811世帯)

民間借り上げ
(596世帯)

支援の格差

住居損壊(修繕後、居住可能)

在宅被災者
(推計300世帯・760人)

見守り・訪問

市役所

保健師

陽だまりサポーター
(社会福祉協議会)

仮設支援員
(北上市事業)

情報提供
連携

大船渡市・生活支
援連携ミーティング
(隔週)

見守り・訪問が困
難(所在不明)

共生地域
創造財団



市民協議会
(大船渡アク
ションネットワー
ク)

※巻末参考資料

総合的な被災者見守り支援体制
(大船渡市の官民協働による福祉力のさらなる充実)

在宅被災世帯・みなし仮設世帯へのアプローチ

- 所在が分からない
- 行政の協力を得られない（信用、個人情報の壁）
- 民生委員の機能不全



地域紙の活用



戸別訪問（物資配達）による生活アセスメント調査



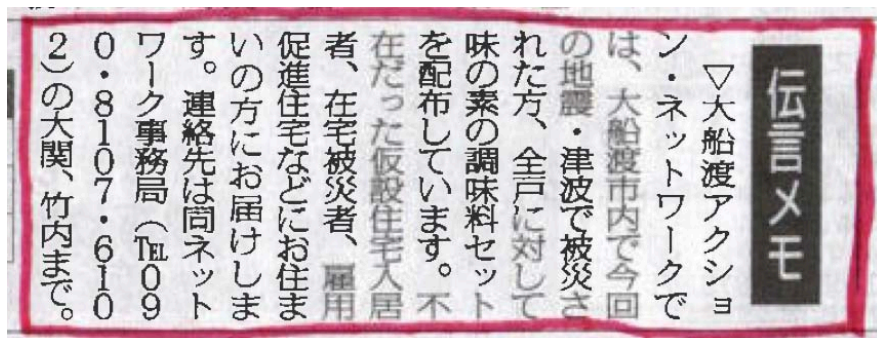
口コミによる拡がり



アクションネットワークの活用



理解者・協力者の出現（地域キーパーソン）



(左上) 2011年9月10日 東海新報掲載
「味の素調味料セット」配布

235世帯を把握

(右) 2011年11月26日 東海新報掲載
市役所・公民館等の掲示板に掲載
毛布無料配布（気仙二市一町）

327世帯・3500枚



一軒一軒のアセスメント調査
支援格差の実情
在宅困窮世帯の把握

暖かきましょう

大船渡市内のみなさまへ
(仮設入居者、みなし仮設入居者、
在宅被災者、生活困窮者など)

冬物厚手の毛布はいかがですか？
クリーニング済みの中古です

毛布を無料配布
しています

ご希望の方は、
お電話ください

担当 大関、竹内

090-8107-6102
月曜日～金曜日、9時～18時まで
メールアドレス ofunatoaction@gmail.com

大船渡アクションネットワーク



冬服配布会（招待制・支援の届きにくい世帯）



- ・招待制（高齢者、在宅被災・みなし世帯）
- ・夜間開催（若年労働世代向け）
- ・母子、父子家庭への子供服提供
- ・サロンの併設（コミュニティの再創造、再会の場づくり）

1. 調味料配布 (2011/9～2011/10) 2 3 5

仮設住宅：3 6 件 民賃住宅：9 8 件 在宅被災世帯：8 4 件

その他：親戚宅 1 4 件、社宅 2 件、倉庫 1 件

2. 毛布配布 (2011/11～2012/4) 3 2 7 世帯

仮設：1 7 0 件 民賃住宅：7 2 件 在宅被災世帯：8 0 件

その他：知人・親戚宅 3 件、社宅 2 件

3. 冬服配布会来場者 (2012/2～2012/4) 1 8 5 世帯

仮設：1 4 件 民賃住宅：6 0 件 在宅被災世帯：9 7 件

その他：社宅 2 件、実家 1 件、回答なし 1 1 件

4. 累計

世帯区分	件数
仮設住宅	2 2 0 件
民賃住宅	2 3 0 件
在宅被災世帯	2 6 1 件
知人・親戚宅	1 8 件
社宅	6 件
倉庫	1 件
回答なし	1 1 件
計	7 4 7 件

- ・生活困窮（自宅修繕、失職など）
- ・高齢、独居、障がい、罹患などの要援護者
- ・長期にわたる仮住まいによる心身の疲労
- ・交流、援護者の喪失（関係性の困窮）

官民連携

行政関係者復興ミーティング
（大船渡市、北上市、民間団体）
による大船渡市仮設支援員事業
および「市内支援状況の連絡会議」
へ民間代表として出席



顔の見える関係
双方向の情報共有（相互理解）
現場担当者同士が丁寧に積み重ねたコミュニケーションと
信頼関係

協働事業

○物資配布支援
（冬服、毛布、家電製品、食料）

○2011年冬
高齢独居世帯や困窮世帯への「年
越しそば・おせち」のお届け（約
200世帯）
※大船渡市社協と民間5団体の協
働事業 → 支援世帯リストの擦
り合わせ



過去の実績

○過去の被災地（阪神淡路・中越）
における支援活動経験

○過去の委託事業実績（母体団体）
・地方自治体委託事業 4件
（生活再建自立支援）
・厚生労働省委託事業 2件
（就労支援）
・厚生労働省補助事業 1件
（若年就労支援）



信用補強

政策提言

2011.5月

大船渡市委託事業
（平成24年度緊急雇用創出事業）

大船渡みらいサポート事業
（在宅被災世帯のパーソナルサポート）

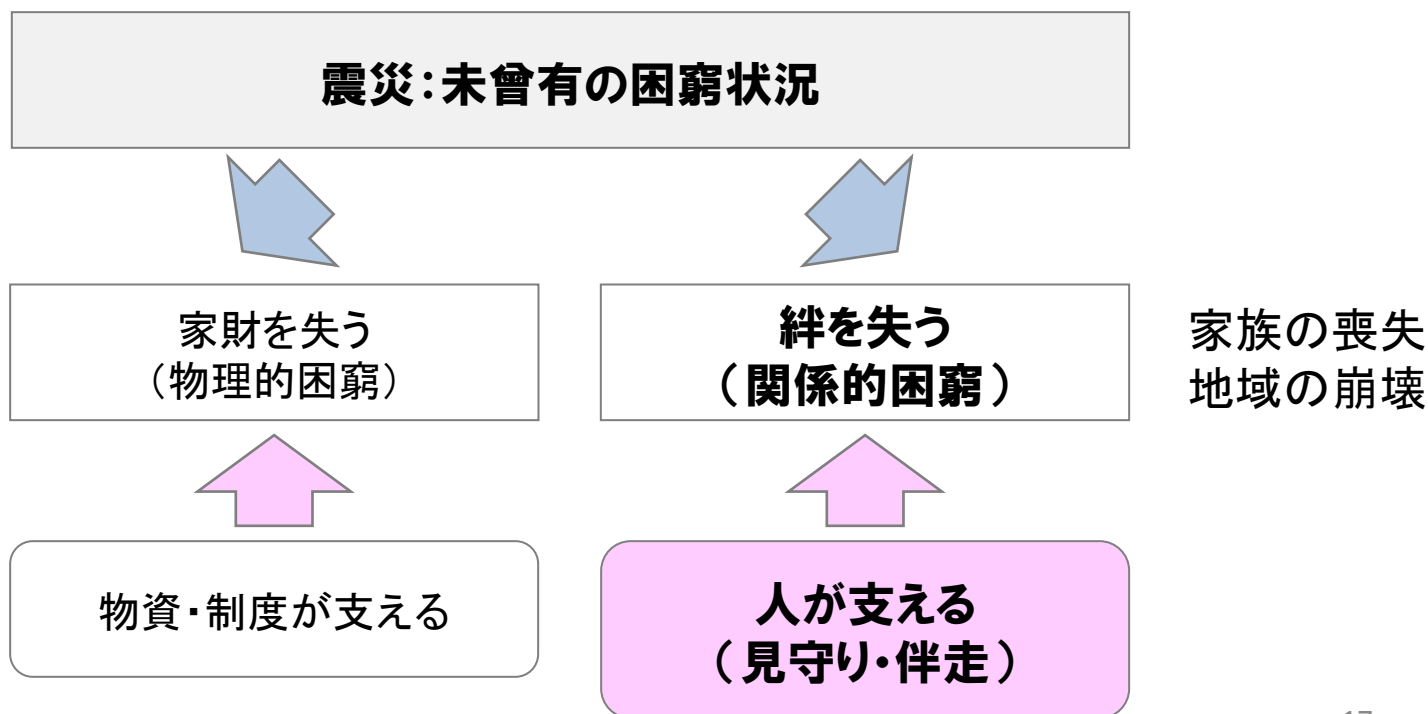
協働実施

*** 大船渡市と連携して取り組んでいきたいこと**

震災被災者の孤独死・自殺・社会的孤立を防ぐ

「決して見捨てない」というメッセージ

- * 震災により未曾有の困窮状況が生み出された。
- * それは家財を失うこと＝「物理的困窮」と同時に、絆を失うこと＝「关系的困窮」である。
- * 住宅・物資で物理的困窮を埋めるだけでなく、人が人を支え、「決して見捨てない」というメッセージを発信できる対応が必要である。



大船渡みらいづくりサポート事業の目的とビジョン

事業の目的

- * 災害など様々な理由により生活に課題を抱える人々に寄り添い、個々の課題の解決に向けて伴走型の生活再建支援(パーソナルサポート)を行う。とりわけ、公的支援の届きにくい在宅被災者に対する支援に取り組む。
- * 大船渡の未来をつくる人財を育成する。将来生活困窮者支援や地域づくりの分野においてNPO等の設立など活動を継続的に行える人財を育成する。

事業が目指すビジョン

- ・現在被災地で行われている支援する人、される人という「支援者⇄被支援者」の関係から、人と人、地域と地域がつながり助け合う相互多重支援型の社会モデルをつくる。

人財育成方針

- ・対人支援の基礎から学び、他者に寄り添う姿勢、制度やサービスへのつながり方、もどし方、ネットワークの作り方などを学び、将来的には地域の資源(リソース)を活かし共生する地域を作り出す人財を育成する。
- ・研修体制を充実し、ヘルパー2級の取得及び被災者・生活困窮者等の支援に必要な各種のテーマについて、彩な講師を招き研修を実施する。

「伴走型支援」 （パーソナルサポート）

- * 聞き取りにより、被災者本人を取り巻く状況と意向を整理し、生活再建を見据えたステップアップ型の支援計画を作成する
- * 支援計画に基づき生活の安定を目指して被災者1人1人に伴走しながら支援する
- * 様々な公的制度・民間支援を活用しながら制度横断的なつなぎ・もどしを行う。

被災者にスタッフが
伴走しながら支援

生活再建・暮らしの再生

被災当事者の課題・
困窮状態

支援
計画

プランの
見直し

プランの
見直し

住宅

物資・
資金

寄り添い

ケア
プラン

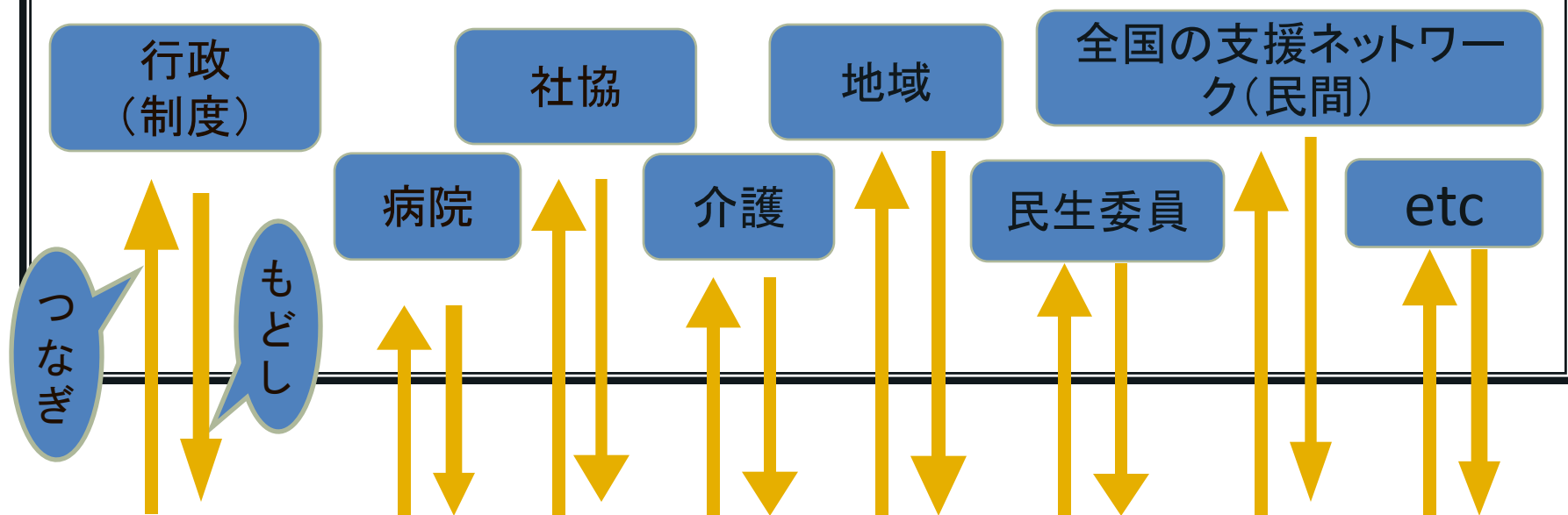
ファイナン
シャル・プラ
ン

雇用

生きが
い

つなぎともどしのイメージ（制度・領域横断型）

受け皿（社会的地域資源）



被災者本人または家族

伴走型支援者

大船渡市内の全浸水地域（8km²）に修繕・新築された600世帯を戸別訪問。
全世帯に40の項目からなる生活アセスメント調査を実施。

1. 大船渡市全域の被害状況

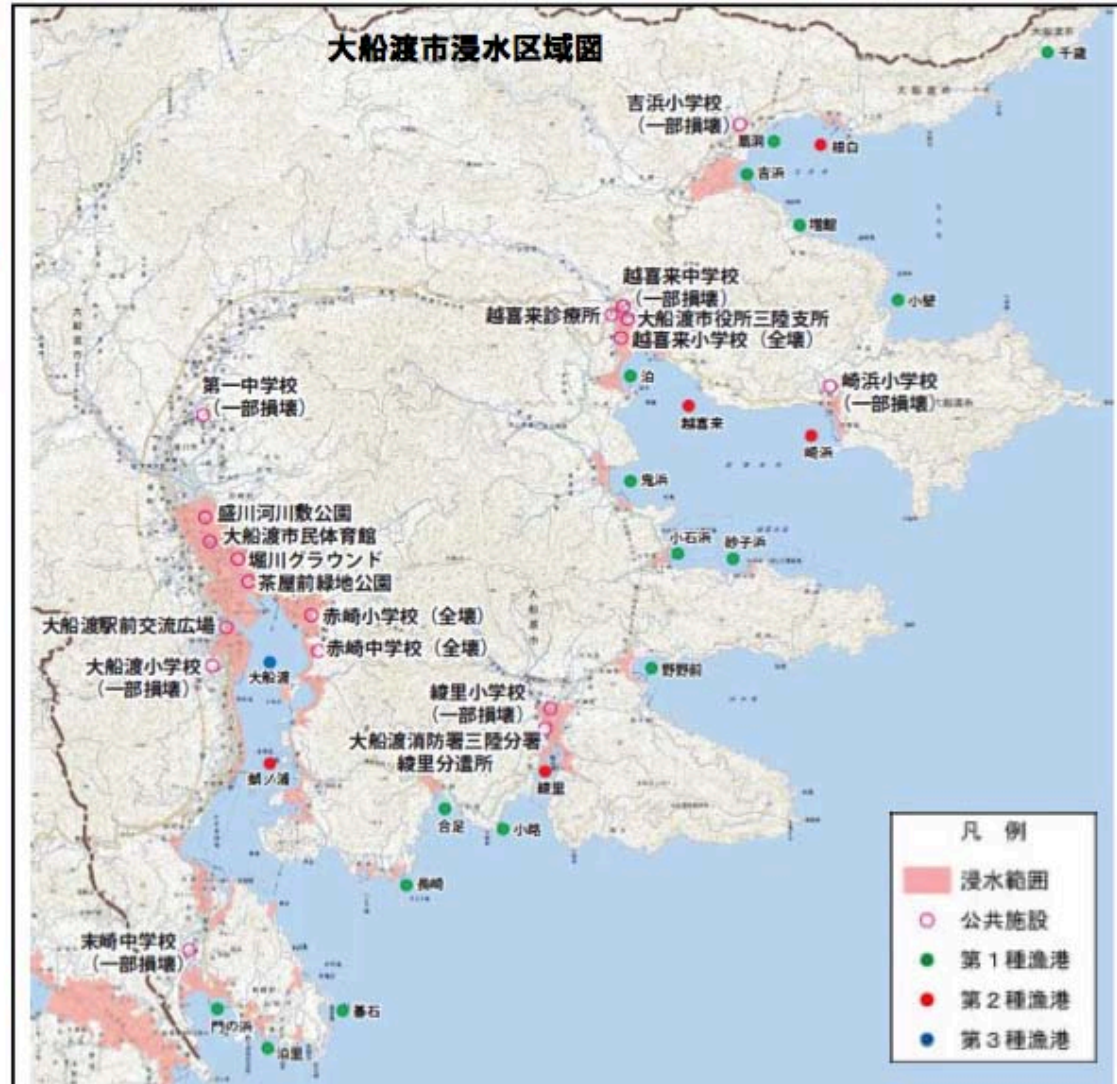
(1) 大船渡市の浸水区域

- ・浸水面積は8km²
- ・浸水面積の約5割は建物用地

▼土地利用別浸水面積

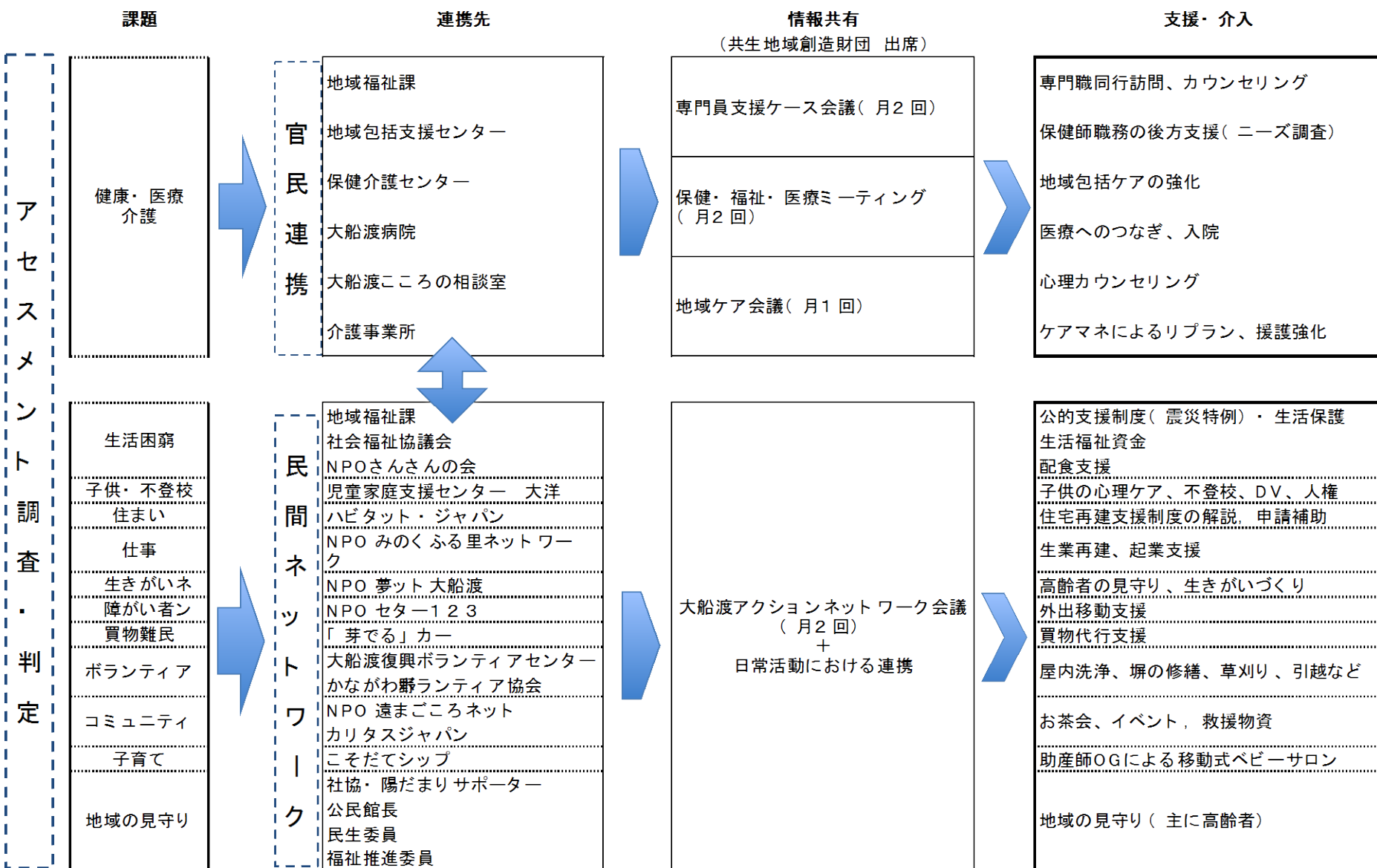
	面積
建物用地	4km ²
農地	2km ²
河川、湖沼	1km ²
その他用地	1km ²
浸水面積合計	8km ²
市域面積	323km ²

※H23.4.18 国土地理院公表資料による



他機関との連携・つなぎ先（在宅被災世帯支援・市内社会資源マップ）

2012/8/29 共生 地域創造財団



事業評価と報告

■ 数字的根拠を含めた事業効果と詳細な分析による課題発見



◇ クラウドデータベースの導入

・ 40の調査項目別、世帯特徴別（年代、家族構成）、地域別、被災度合別の分析

・ ケース情報の共有

大船渡みらいサポート事業 2012年 活動実績（2012年5月～12月）

□訪問内容別集計

項目	月別（カッコ内は訪問実施日数）										計
	5月(13)	6月(17)	7月(17)	8月(13)	9月(18)	10月(19)	11月(19)	12月(22)			
新規訪問件数	135	104	175	96	84	66	118	12			790
調査実施件数	91	65	132	61	50	41	52	12			513
調査対象者（不在など）	44	39	43	35	35	25	66	未調査			277
要支援世帯への見守り訪問件数	3	28	30	43	85	122	76	158			646
総訪問件数	188	182	205	139	169	188	194	170			1335

判定区分	世帯数
A 緊急対応が必要	1
B 専門支援・行政へのつなぎが必要	5
C 見守りの必要あり	59
D “今のところ”見守り等必要なし	448

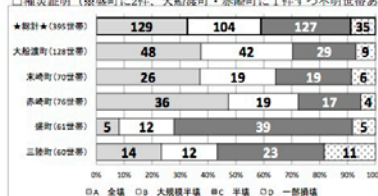
□区分別・町域別集計（調査実施世帯のみ）

被災者区分	町域別										計
	大船渡町	末崎町	盛岡市	三陸町	赤松町	大船渡町	末崎町	盛岡市	三陸町	赤松町	
在宅被災者	123世帯	358人	64世帯	218人	61世帯	168人	68世帯	198人	71世帯	267人	877世帯 (78.9%) 1,209人
仮設（10月31日現在）	6世帯	16人	6世帯	16人	2世帯	3人	2世帯	7人	6世帯	23人	22世帯 (4.8%) 66人
みなし仮設	9世帯	23人	6世帯	19人	4世帯	17人	9世帯	21人	2世帯	6人	80世帯 (8.8%) 88人
非被災者	21世帯	52人	18世帯	66人	3世帯	4人	25世帯	79人	13世帯	59人	80世帯 (8.8%) 280人
不明	1世帯	2人	0世帯	0人	0世帯	0人	3世帯	7人	0世帯	0人	4世帯 (0.8%) 9人
計	160世帯	461人	94世帯	319人	70世帯	192人	97世帯	312人	92世帯	355人	613世帯 (100.0%) 1,629人

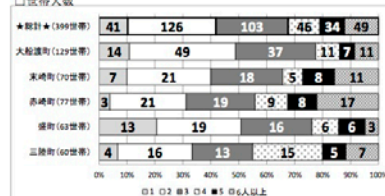
事業対象世帯	889世帯 (77.8%)	1,274人
--------	---------------	--------

大船渡みらいサポート事業 調査結果集計（2012年5月～12月・事業対象世帯のみ）

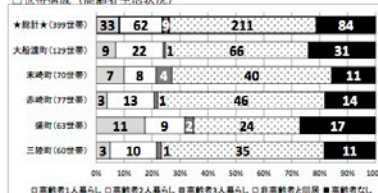
□罹災証明（※盛岡市に2件。大船渡町・赤松町に1件ずつ不明世帯あり）



□世帯人数



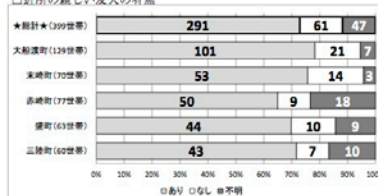
□世帯構成（高齢者生活状況）



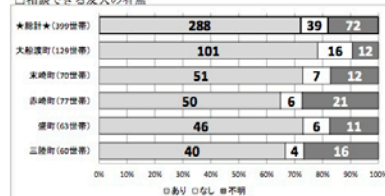
□世帯構成（未成年生活状況）



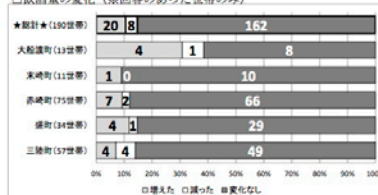
□近所の親しい友人の有無



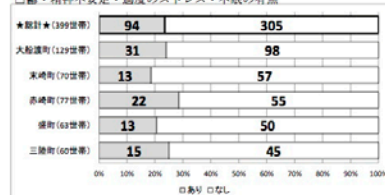
□相談できる友人の有無



□飲酒量の変化（※回答のあった世帯のみ）



□鬱・精神不安定・過度のストレス・不眠の有無



今後の課題・展望

❖ 官民連携による総合型伴走支援体制の整備

（ワンストップ型、領域横断型→社会資源としての定着）

❖ 立場を越えた、目的を同じくする者同士の対話

（マルチステークホルダーダイアログ）

❖ 支え合う地域の創造（相互多重型社会）

（社会関係資本、包摂型社会、新しい地域・文化・社会の創造）

NPOとは

非営利団体 = ミッション団体

官民協働とは

**共に社会課題の解決を目指す
パートナーシップ**

ご清聴有り難うございました

公益財団法人



Foundation for Cooperative Community Creation

共生地域創造財団